

モンゴル

経済状況全般

鉱工業生産は2003年1 - 5月には前年同期比5.9%増と加速したが、6月以降は減速し、1 - 7月では0.1%となった。これは、同時期の鉱工業生産の50.8%を占めたモンゴル最大の産業部門である鉱業・採石業生産が2.9%減少したことによる。その一方、製造部門の生産高は3.1%の増加で、電気・エネルギー・水供給部門は2.8%上昇した。

消費者物価上昇率は5月に8.5%であったが、7月には5.2%に低下した。失業者数は2002年末より6,400人増えて、7月末現在で37,300人となっている。輸入の拡大に伴う関税収入の増加により、1 - 7月の国家財政赤字は前年同期比240億トグリク、47.1%の減少となった。同期間に税収は25.7%増加し、関税収入は63.9%伸びた。

外国貿易は2003年1 - 7月に前年同期比16%増であったが、輸出に比べて輸入が急激に伸びたため貿易赤字は継続して悪化し、1年前の17.4倍、1億6,920万ドルとなった。輸出は前年同期比3.9%増の2億7,840万ドルとなり、一方、輸入は25.8%増の4億4,760万ドルとなった。非通貨用金の輸出は前年比48.4%減少、3,800万ドルのマイナスであった。畜産品の輸出は肉類の輸出不振のため390万ドル減少した。また野菜類を除くほぼ全ての品目の輸入が増加した。

北東アジア諸国は引き続きモンゴルの主要貿易相手国であり、1 - 7月の貿易総額の約69%を占め、最大は中国の2億4,900万ドルであった。しかし、中国と北朝鮮を除く諸国との貿易は赤字であり、貿易赤字総額の87.9%を占めた。最大は対ロシアの1億2,220万ドルであった。北朝鮮との貿易はこの時期少なく、68,600ドルに留まった。品目別に見ると自動車の輸入が1 - 7月に前年同期比で大幅に伸びており、これは主に北東アジア諸国から輸入された。例えば、韓国からの公共輸送用車両、乗用車、トラックの

輸入、日本からの乗用車の輸入はほぼ2倍となり、日本からのトラックの輸入は3倍となった。しかし、これらの国々に対するモンゴルの輸出品目は、カシミヤや馬の皮など、畜産を元にする原材料や低付加価値製品に限られている。この傾向を見る限り、モンゴルは北東アジア市場でより積極的に輸出の機会を探る必要がある。

進むモンゴルの統計整備

調査やデータ集計に関してモンゴルには長い歴史があり、紀元前3世紀のモンゴルの祖先である匈奴やその後のチンギスハン帝国時代まで遡る。しかし、現在の近代的統計制度の基礎は1924年に始まり、1964年に全国の統計作業を行う中央統計局（現在のモンゴル国家統計局）が作られた。1990年代の半ばまで、統計データは旧経済相互援助会議（CMEA）メンバー国で統一された産業分類に従って集計されていた。国の経済改革に伴い、統計システムも国際基準に合わせて改められ、1998年には国連の国際標準産業分類に準じるモンゴル標準産業分類を正式に採用した。同分類は2年間の試用期間を経て、2000年に正式に施行された。

モンゴルは社会主義経済時代の1960年以降、5年毎に産業連関表（部門間バランス表）を集計してきた。しかしこれらは社会主義経済の概念に基づき、物財の生産のみに対象とした表であった。現在、国家統計局は世界銀行から支援を受け、国際標準に基づく2000年の産業連関表を作成中である。同表は経済を85部門の産業に分類している。現時点ではデータの収集並びに集計作業が終わり、データの入力や訂正作業が行われており、10月末には完成する見通しである。同表が完成すればモンゴル経済を、産業間の連関という視点から全体的に分析することが可能となる。

（ERINA調査研究部客員研究員 エンクパヤル・シャグダル）

	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	03年1-5月	03年1-6月	03年1-7月
GDP成長率（対前年比：％）	4.0	3.5	3.2	1.1	1.1	3.9	-	-	-
鉱工業生産額（前年同期比：％）	4.4	3.2	1.3	2.4	11.8	3.8	5.9	0.9	0.1
消費者物価上昇率（対前年末比：％）	20.5	6.0	10.0	8.1	11.2	1.6	8.5	6.3	5.2
国内鉄道貨物輸送（百万トンキロ）	2,554.2	2,815.3	3,491.7	4,282.5	5,287.9	6,461.3	2,965.2	3,569.9	4,107.1
失業者（千人）	63.7	49.8	39.8	38.6	40.3	30.9	38.8	37.4	37.3
対ドル為替レート（トグリク、期末）	813.2	902.0	1,072.4	1,097.0	1,102.0	1,125.0	1,131.0	1,139.0	1,153.0
貿易収支（百万USドル）	16.8	158.1	154.5	78.7	116.2	166.8	93.5	141.6	169.2
輸出（百万USドル）	451.5	345.2	454.2	535.8	521.5	524.0	184.1	219.3	278.4
輸入（百万USドル）	468.3	503.3	512.8	614.5	637.7	690.8	277.5	360.9	447.6
国家財政収支（十億トグリク）	65.1	102.1	98.2	69.7	45.5	70.0	23.1	32.4	21.4
成畜死亡数（100万頭）	0.6	0.7	0.8	3.5	4.7	2.9	1.0	1.2	1.2

（注）失業者数は期末値。消費者物価上昇率は各年12月末、2003年は期末値。貨物輸送、財政収支は年初からの累積値。

1999年以降の貿易額は、非通貨用金取引額を含む。

（出所）モンゴル国家統計局「モンゴル統計年鑑」、「モンゴル統計月報」各月号ほか